

日本語教室の親睦会(夏祭り)が開かれました 踊りの輪やおしゃべりで多くの人と触れ合いました

秋山 勝(日本語教室部会)

8月23日(土)京成津田沼駅前の夏祭りに参加して、日本語教室部会の親睦会が行われました。猛暑の中、参加したのは日本語学習者、家族友人、ボランティアとその他あわせて110名でした。学習者と家族友人のみなさんは、多くがゆかたに着替えた後、飲み物や軽食とともに歓談を楽しみ、その後恒例の吉野会の方による指導で踊りの練習を行い、全員での記念撮影の後、夕方からは駅前広場へ移動して、市民たちの輪に入り元気一杯に踊りました。

多くの人が初めての体験で、「ゆかたを着てみたかった」「盆踊りに参加してみたかった」

の声も聞かれました。学習者の友人で中国からの留学生のリュウセンチさんは「さまざまな国の人たちと一緒に日本の伝統舞踊を楽しんで、日本の文化を深く理解することができました。お祭りらしい賑やかで楽しい雰囲気は特別な思い出です」と語ってくれました。

在住外国人のみなさんも日本の市民と交わり、日本の文化体験を望んでいます。このような機会がもっと増えること、そして私たちの活動が交流の役に立てたらいいと思いました。



